

KASHIBA



広報かしば

5

2022
5.23
No.659

特集 地域の身近なサポーター
民生委員・児童委員



今月の表紙

岳のぼり当日に撮影した二上山に群生する市花「スマレ」。その花言葉は「謙虚」「誠実」。

今月の特集は、社会奉仕の精神をもって、地域に根ざした福祉活動を誠実に続けておられる民生委員・児童委員について紹介します。



ひとの動き

—4月末日現在—

人口	78,803人 (前月比+21人)
男	37,602人 (前月比-3人)
女	41,201人 (前月比+24人)
世帯数	32,297世帯 (前月比+78世帯)



香芝検定

certificate examination for KASHIBA

民生委員・児童委員の取組の一つに子育て中の親同士の交流や子どもの遊び場としての「きゅうぴいクラブ」があります。この名称の由来は何でしょうか。

- ① クエスチョン(Q)とプレイ(P)の略
- ② 市内の9つの場所(9PLACE)で開催
- ③ 赤ちゃんを連想するキューピー人形

(答えは11ページにあります)

CONTENTS

もくじ



- 03 新型コロナウイルスワクチン情報／コロナに関連する相談窓口
- 04 市政トピックス
総合福祉センターがリニューアルオープン！
- 05 特集
民生委員・児童委員
- 08 市政トピックス
「第3次香芝市男女共同参画プラン」を策定しました
- 09 市政トピックス
親子で楽しむ つどいの広場
- 10 ひと・まち・かしば
おんだ祭り／春季消防団・消防署合同訓練／国際交流啓発セミナー／岳のぼり
- 11 市民ペンリレー／パパッと簡単クッキング
- 12 魅力発掘！みつばのかしば

市ホームページ、SNSで市の情報を発信しています。

○市公式ホームページ

URL <https://www.city.kashiba.lg.jp/>



○市公式Facebook

URL <https://www.facebook.com/香芝市役所-329720634057435/>



○市LINE公式アカウント

アカウント名 香芝市
アカウントID @kashiba.city



*広報かしばは市ホームページでご覧になれます。

「録音ボランティア山びこ」による音訳広報があります。詳しくは社会福祉協議会ボランティアセンターへ。

☎76-7179

次回発行は、お知らせ版 6月6日(月) 広報かしば 6月21日(火)

新型コロナウイルスワクチン情報 (5月16日時点)

◆予約 (集団接種)・問合先 新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター [受付時間: 9:00~17:00 (土・日・祝日を除く)]
☎44-8970 ☎76-6775 ※電話の際は、おかけ間違いのないようお願いします。

◆追加 (4回目) 接種

重症化予防を目的として、4回目接種が開始となります。対象者は、3回目接種完了から5か月を経過した以下のかたです。

対象者	接種券などの発送スケジュール
60歳以上のかた	3回目接種を終えた日から4~5か月後を目安に順次発送します。(接種は5か月経過後)
18歳以上60歳未満で基礎疾患のあるかた、その他重症化リスクが高いと医師が判断したかた	3回目接種を終えたすべての18歳以上60歳未満のかたへ案内書類を送付しますので、対象者は申告してください。(申告に基づき接種券を発送)

※使用ワクチンは、ファイザー社製またはモデルナ社製となります。

★接種開始日や接種券の発送時期などの最新情報は、決まり次第市ホームページやLINEでお知らせします。

◆追加 (3回目) 接種

12歳以上のかたは、職種や年齢に関係なく、2回目接種より6か月経過で追加接種ができます。

	場所	使用ワクチン	予約方法
集団接種 (香芝市)	保健センター	モデルナ社製 ファイザー社製 (※)	電話、LINEまたは FAX (聴覚に障がいのあるかた)
個別接種 (医療機関)	各医療機関	ファイザー社製	各医療機関の指定する方法

※12~17歳のかたの使用ワクチンは、一律、ファイザー社製となります。

★5月末をもって、集団接種会場の規模及び予約枠を縮小していく予定です。
接種をお考え(ご検討中)のかたは、お早めにご予約ください。

◆小児 (5~11歳) 接種

予約を受け付けています。予約方法などは市ホームページ (QR ①)、使用するワクチンや効果、安全性などは、厚生労働省ホームページ (QR ②) にてご確認ください。



◆初回 (1・2回目) 接種

追加接種と並行し、初回接種の予約も受け付けています。

★副反応や安全性、有効性をご確認の上、接種を前向きにご検討くださいますよう、お願いします。
詳しくは、市ホームページ (QR ③) にてご確認ください。



~県では副反応に関する専用の相談窓口を設けています。心配なことがあれば、お一人で悩まず、ご相談ください。~

奈良県新型コロナワクチン副反応コールセンター (24時間、土・日・祝日対応可)

☎0120-919-003 ☎0742-36-6105 ✉nara-vaccine@bsec.jp

〈コロナに関連する相談窓口〉 ※相談先が分からない場合などは、
コロナ総合案内 (☎44-3325:企画政策課) まで

相談内容	連絡先	相談内容	連絡先
自宅待機・自宅療養中のかたへの支援に関すること	☎76-2001 (危機管理課)	発熱や陽性者との接触等による感染への不安や濃厚接触に関すること	☎0742-27-1132 ☎0742-27-8565 (奈良県新型コロナ・発熱患者受診相談窓口) *発熱等の症状があるかたは、まずは身近な医療機関に電話相談してください。
コロナワクチン接種に関すること	☎77-3965 (保健センター)	感染症に関する一般的なこと	☎0744-48-3037 (奈良県中和保健所) ☎0744-47-2315 ☎0120-565653 (厚生労働省)
生活資金などの困りごとに関すること	☎76-7107 (香芝市社会福祉協議会)	新型コロナウィルスに関連した詐欺的な消費者トラブルに関すること	☎0120-797-188 (新型コロナ関連詐欺消費者ホットライン) *つながりにくい時間帯は「消費者ホットライン☎188」まで

「子どもが休校になり困っている」や「税金・社会保険料が払えない」など、困りごとに対する支援策が探せる「支援情報ナビ」(内閣官房ホームページ)はこちら→



総合福祉センターがリニューアルオープン!

令和2年10月に着手した総合福祉センターの長寿命化等改修工事が完了しました。工事期間中は、ご不便・ご迷惑をおかけしました。ご協力ありがとうございました。



◆問合せ先 総合福祉センター社会福祉課 ☎79-7151

◆ここが変わりました

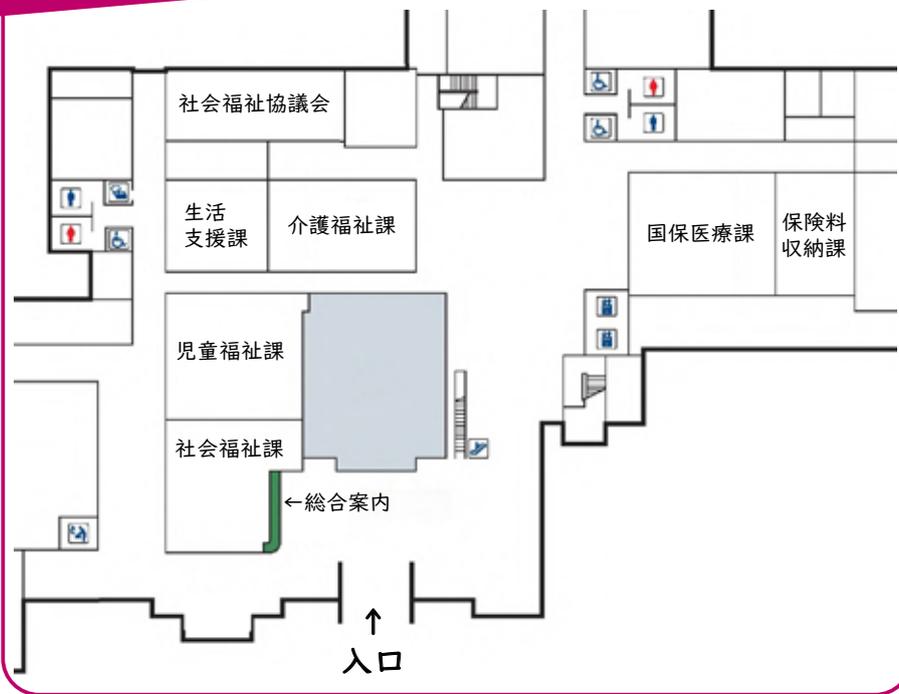
老朽化した設備の改修工事に加え、より多くのかたが利用しやすいよう、入口前に聴覚誘導を行う「誘導チャイム」の設置や、フロア内の「点字ブロック」の延長、「多機能トイレ」の整備などを行いました。

誘導チャイム

チャイム音による聴覚誘導を行うことで、目の不自由なかたがより安全にご利用いただけます。



1階フロアガイド



▲点字ブロック



▲多機能トイレ

「かしば・屯鶴峯温泉」全面リニューアル及び貸室利用再開について



▲つぼ湯



▲日さし付き露天風呂

6月1日(水)より、「かしば・屯鶴峯温泉」が全面リニューアルオープンします。露天風呂につぼ湯や日よけを設置したほか、タイル全面張り替えや、オープンラウンジの整備などを行い、快適にご利用いただけるようになりました。

また、総合福祉センター内の貸室利用も6月1日(水)より再開します。予約方法など詳しくは、総合福祉センター総合案内(☎79-7520)までお問い合わせください。





特集

地域の身近なサポーター 民生委員・児童委員

◆問合せ先 総合福祉センター社会福祉課
☎79-7151



◆民生委員・児童委員とは

民生委員・児童委員（以下、民生・児童委員）は、地域福祉をサポートする身近な相談相手として、地域住民の立場から活動するボランティアです。厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員として、社会福祉を増進する任務を担っています。支援の対象は、地域に住むすべての人です。困りごとや心配ごとの相談を受けたり、社会福祉に関する情報提供など、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、さまざまな活動を行っています。

また、すべての民生委員は児童福祉法によって児童委員も兼ねており、子どもに関わる相談支援活動も行っています。

ています。さらに、児童に関することを専門に担当する主任児童委員がいます。

◆本市の民生・児童委員

現在、本市には98名（内6名が主任児童委員）の民生・児童委員がいます。市内を3地区に分け、それぞれの担当地区で活動しています。

- ・北地区
（志都美・旭ヶ丘・関屋小学校区）
- ・中地区
（下田・二上小学校区）
- ・東地区
（五位堂・真美ヶ丘東・真美ヶ丘西・三和・鎌田小学校区）



【地域の見守り】
小学生の登下校時の立哨活動など

【イベントへの参加】
香芝ふれあいフェスタ・子どもフェスティバルなどに参加

【高齢者を見守り】
一人世帯の高齢者や寝たきり高齢者の自宅へ出向き、生活状況を調査

【子育て支援事業】
赤ちゃん誕生おめでとう訪問、きゅうぴいクラブ（※）の実施など
※きゅうぴいクラブ
未就学児の子と親が集える子育て支援事業
*詳しくは、地域の民生・児童委員にお尋ねください。



支えあう 住みよい社会 地域から

民生・児童委員として、地域の安心・安全のため、長きに渡り精力的に活動してこられた井上さん。その活動内容を通じて感じたことや、これからの展望などについて、語ってくださいました。

—— 地域に恩返しをしたい

民生・児童委員になったきっかけは、自治会からのお誘いでした。定年退職してから時間にゆとりができたなかで、「地域に何か恩返しをしたい」と思い、引き受けることにしました。

民生・児童委員になる前までは、地元の人たちと関わる機会が少なく、地域の行事についてもほとんど知りませんでした。

しかし、活動していくにつれ、今まで関わる機会がなかった皆さんのかたと触れ合うことができ、地域の輪が広がりました。



▲行事の準備をしている様子

民生・児童委員の活動はとても幅広く、子どもから高齢者、障がい者など、地域に住んでいるすべての人たちを対象としています。イベントでの楽しそうな子どもたちからは元気をもらいますし、見守り訪問先の高齢のかたに道ばたで気軽に声をかけていただく、とてもうれしい気持ちになりますね。委員をしていなかったら関わることもなかった人たちとの触れ合いで、自分自身の生活が楽しく豊かになったと感じています。

—— 民生・児童委員、どうしのつながり

民生・児童委員と地域のかたとの関わりだけでなく、委員どうしのつながりもとても有意義だと思っています。普段は3つの地区に分かれて活動していますが、地区によって人口や年齢層は違うので、互いに情報交換しながら、どんなことをしたら喜んでもらえるかを日々考えて活動しています。そういったなかで委員どうしの仲も深まりますし、何よりみんなで協



民生・児童委員 井上さん

力して地域のために頑張るということにやりがいを感じています。

—— 地域みんなで助け合う風土づくり

少子高齢化や核家族化が進み、地域のつながりが薄れるなか、サポートを必要としているかたが、周囲に相談できず孤立してしまうケースが増えています。そこで、地域の身近な相談相手として必要な支援を行うのが民生・児童委員の役割だと思っています。

自分自身、委員になるまでは、民生・児童委員のことをよく知りませんでした。自分が、なってみてはじめて、その大切さに気づくことができました。一人でも多くのかたに、民生・児童委員のことを知ってもらい、地域みんなが助け合っていく風土が根付くことを目指して、今後も活動していきたいと思っています。

民生委員・児童委員の7つの役割

①

社会調査

日ごろの声かけや安否確認など、高齢者や障がい者世帯などを見守り、必要に応じて訪問します。

②

相談

住民が抱える課題について、相手の立場にたち、親身になって相談にのります。

③

情報提供

社会福祉の制度やサービスについて、その内容や情報を住民に的確に提供します。

④

連絡通報

住民が必要な福祉サービスを受けられるよう、行政機関や団体とのパイプ役を務めます。

⑤

調整

住民の福祉ニーズに対応し、適切なサービスを受けられるよう支援します。

⑥

生活支援

住民が求める生活支援活動を行い、支援体制を作っていきます。

⑦

意見具申

活動を通じて得た問題点や改善策を取りまとめ、必要に応じて関係機関などに提起します。

小さなことでも、できることを

主任児童委員として活動を始めて3期9年目の平井さん。保育士として働いたのち、主任児童委員となりました。

主任児童委員の役割とは何かわからないままでスタートした平井さんの、今の思いや、やりがいなどを取材しました。

—— 試行錯誤で始まった1年目

民生・児童委員の中でも、主に子どもに関することを担当するのが主任児童委員ですが、始めたころは何をしたらいいのかわからず、手探りの状況が続きました。各地区、計6人の主任児童委員が集い、「子どもについて理解を深める研修をしようか、きゅうぴいクラブでできることを考えようか」など、話し合いました。しかし、地区によって活動内容に差があり、なかなかうまくいかず、日々試行錯誤の繰り返しでした。



▲きゅうぴいクラブの様子

—— 意識の変化

自分のできることを考えていく中で、地域の見守りや、地域で子どもに関する話を聞くことが、主任児童委員の在り方なのではないか、と思うようになりました。委員となって9年、子どもたちの登校時の見守りを続けています。また、主任児童委員という枠を外し、地域に根差した活動をしようと思ひ、一人暮らしの高齢者の家を気にかけてたり、道端で会えば「お変わりないですか」と声をかけたりと、地域でのコミュニケーションを大切にしています。

「特別なことをしないといけないと思っていました。が、できることからしていけばいい」と気づきました。



▲朝の見守りの様子

—— 地域で広がる輪

自治会からの要望もあり、地域の子どもの会の運営にも携わっています。コロナ禍でもできることを考え、手作りのクイズを作成しています。子どもたちは親に聞くなどして答えを見つけ、親子のつながりにもなっているのではないかと思います。



▲手作りのクイズ

子どもたちの元気な声は、窓を開けている一人暮らしの高齢者のかたにも届き、地域全体の活性化につながっていると思います。

「大きいことをしようと難しく考えるより、小さいことでもいい、できることをやろう。」

最近ですが、そう思えるようになりました。それが、民生・児童委員としての在り方だと思えます。この輪が広がっていくことを願っています。



主任児童委員 平井さん



生活に対する悩みや不安があるときは、民生・児童委員に相談してください。民生・児童委員には法律で守秘義務が定められていますので、安心してご相談ください。

また、本年は、民生・児童委員の一斉改選の年になっています。地域福祉の力になりたいかた、ボランティア活動に取り組んでみたいかたは、総合福祉センター社会福祉課（☎79-7151）までご連絡ください。

毎年5月12日は民生委員・児童委員の日

毎年「民生委員・児童委員の日」である5月12日から1週間を「活動強化週間」として、全国各地でさまざまなPR活動に取り組んでいます。本市では民生・児童委員についての理解を深めてもらうため、ティッシュ配りを行っています。



「第3次香芝市男女共同参画プラン」を策定しました

◆問合せ 市役所市民協働課 ☎44-3314

本市では、市民と事業者、行政とが連携し一体となって、市民それぞれが多様な生き方を選択でき、個人の能力と個性を十分に発揮することができる男女共同参画社会を創り上げていくことを目指して、令和4年3月に、「第3次香芝市男女共同参画プラン」を策定しました。

このプランは、国及び県の方向性に基づき、第2次プラン（平成29年度～令和3年度）における取組の評価をはじめ、令和3年に実施した市民・事業所アンケート調査に基づく市民の意識や事業所の実情、ニーズなどを踏まえ、本市における男女共同参画に関連するさまざまな分野の取組を、総合的・計画的に推進するための指針となるものです。

計画期間は、令和4年度から令和13年度までの10年間ですが、社会情勢などの変化に対応した取組を進めるため、5年をめぐりにプランの内容を見直します。



▲プランの詳細



基本理念 人権が尊重され、多様な生き方が選択できるまち 香芝

基本目標Ⅰ

誰もが参画できる 仕組みづくり

- ◆ワーク・ライフ・バランスの推進
- ◆男性の家庭への参画促進
- ◆子育て・介護支援の充実
- ◆女性の就労・起業支援
- ◆雇用におけるジェンダー平等な環境づくり
- ◆審議会・市職員管理職への女性登用 など

基本目標Ⅱ

誰もが安心して 暮らせる環境づくり

- ◆あらゆる暴力防止の啓発
- ◆DV被害者の相談支援
- ◆ハラスメント対策の推進
- ◆母子保健の充実
- ◆生涯を通じた健康支援
- ◆支援を必要とする方が安心して暮らせる環境づくり
- ◆防災分野における男女共同参画 など

基本目標Ⅲ

誰もが等しく輝ける 社会の基盤づくり

- ◆男女共同参画意識を高めるための啓発
- ◆互いを尊重し認め合う教育の推進
- ◆多様な性への理解促進
- ◆ジェンダー平等の視点に立った市政の推進 など



＼ 性別に関係なく自分らしくいられる社会へ ＼

6月23～29日は「男女共同参画週間」です

「あなたらしい」を築く、「あたらしい」社会へ

男女共同参画社会の実現には、行政だけでなく市民の皆さまや事業所、各種関係団体等と協働で取り組むことが重要です。これを機に、身のまわりの男女共同参画について考えてみてください。

一人ひとりが互いを知って違いを認め合うことで、多様性あふれるまちづくりにつながります。

男女共同参画週間記念講演会へ、ぜひご参加ください！

- ◆日時 6月18日(土) 13:30～15:10
- ◆対象 市内在住・在勤のかた
- ◆講師 田中 一歩氏・近藤 孝子氏(にじいろ i-Ru (アイル))
- ◆場所 総合福祉センター2階・多目的室
- ◆内容 多様な性について
- ◆費用 無料

*申込不要。直接会場へお越しください。

*新型コロナウイルス感染症の状況により変更や中止となる場合は市ホームページでお知らせします。

☆手話通訳・要約筆記あり

☆無料託児あり。希望されるかたは、6月10日(金)16:00までに市民協働課(市役所1階)へお申し込みください。

(生後6か月～就学前までの子どもが対象です)



イベントや講座が始まります！ 親子で楽しむ つどいの広場

◆問合せ先 総合福祉センター児童福祉課 ☎79-7522

子どもが自由に遊ぶ姿を見守りながら、保護者同士が気軽に子育てのことを話し合える場として「つどいの広場」があります。室内に設置された遊具などで遊ぶことができるほか、常駐しているスタッフに子育て中の悩みを相談することができます。本市には以下4か所のつどいの広場があります。

マミつどいの広場

- ◆場所 エコール・マミ南館2階
- ◆実施 市内在住のかたは
毎週火・水・木曜日
*5月25日(水)は実施しません

おうちのこうえん

- ◆場所 総合福祉センター3階
*5月27日(金)までは
ふたかみ文化センター2階
- ◆実施 毎週月～金曜日

香芝市子育て支援センター

- ◆場所 旭ヶ丘4-12-20
- ◆実施 毎週月～金曜日

私立あけぼの幼保学院 「ゆめふうせん」

- ◆場所 関屋北5-8-3
- ◆実施 毎週月～金曜日

*新型コロナウイルス感染症の影響により利用時間及び利用方法を変更しています。詳しくは市ホームページ(QRコード)をご覧ください。



「Daigasグループ“小さな灯”運動」より大型絵本等を寄贈いただきました



つどいの広場で読み聞かせをしています



再開 つどいの広場行事

つどいの広場が主催するイベント行事を7月より再開しますので、ぜひ、ご参加ください。

【次回開催予定】「手形・足形アートを楽しもう！」

かわいいお子さまの手や足のスタンプで、記念に残るアートを作ります。

- ◆日時 7月13日(水) ①10:00～10:50 ②11:00～11:50
- ◆場所 総合福祉センター2階・多目的室
- ◆対象 未就園児とその保護者
- ◆定員 各時間帯10組
- ◆費用 無料
- ◆申込 6月8日(水)～29日(水) 17:00までに、電子申請サービスe古都ならでお申し込みください。



新規 赤ちゃん応援講座(全2回) はじめての赤ちゃん広場

赤ちゃんとのふれあい遊びを体験し、保護者同士が情報交換をして楽しみながら子育てできる講座を開催します。

- ◆日時 第1回: 7月20日(水) 赤ちゃんとの生活について、赤ちゃんふれあいマッサージ など
第2回: 7月27日(水) ふれあい遊び、赤ちゃんを知ろう など
いずれも14:00～15:30
- ◆場所 総合福祉センター2階・健康増進室
- ◆対象 生後2か月から6か月までの乳児とその保護者(第1子の保護者優先)
- ◆定員 10組
- ◆費用 無料
- ◆申込 6月15日(水)～7月6日(水) 17:00までに、電子申請サービスe古都ならでお申し込みください。



*申込多数の場合は抽選となります。また、感染症の流行状況により変更や中止となる可能性があります。



4/10(日)

春季消防団・消防署合同訓練
高山台グラウンド

消防団と消防署による春季合同訓練が行われ、「個人を錬成し部隊訓練の基礎をつくること」を目的に、指導と訓練に励まれました。参加した団員は、消防署員から礼式作法や消防器具の操作方法を学び、地域を守る消防団員としての使命を再認識している様子でした。



4/3(日)

おんだ祭り
十二社神社(五位堂)

十二社神社で、豊作を祈願する伝統行事として「おんだ祭り」が行われました。宮当番のかたが昔ながらの田植えの様子を再現した後、面をかぶった牛が暴れだします。よく暴れると豊作になるという言い伝えがありますが、感染症対策のため今年は静かに境内を動き回りました。



スイス出身の国際交流員(CIR)によるセミナーを開催しました。ヨーロッパの文化「イースター」の紹介をかねて、卵の染色や公園でのエッグハント(卵探し)をしました。大人も子どもも夢中になって楽しく作業し、カラフルなイースターエッグが出来あがりました。公園でのエッグハントでは、見つけた卵の中に入っていた紙片を集めて張り合わせると、スイス風のカッシーの絵が完成し、子どもたちはとてもうれしそうでした。

4/16(土)

国際交流啓発・男性いきいきセミナー
色鮮やかな卵を作ろう！探そう！
会議室棟・今池親水公園



かつて五穀豊穰を祈る伝統行事だった「岳のぼり」は、今日では、清掃活動・美化啓発活動をかねたものになっています。晴天に恵まれた心地よい気候のなか、約200名の参加者がごみを拾いながら山頂を目指す途中、写真を撮るなど、それぞれの時間を楽しんでいました。

4/23(土)

岳のぼり
二上山





市民ペンリレー

◆464

一目惚れの相手

香芝市の住民となつて30年以上になり、人生の半分以上は、ここ香芝市で過ごしました。

大阪を離れ香芝市(当時は町)への転居を決めた理由は、自然環境や大阪へのアクセスがよいからというのがありますが、決定打は、最寄り駅までの通勤路にあった、というのは変でしょうが。

その通勤路とは、かつらぎの道と呼ばれる近鉄五位堂駅北側から東に約2kmにわたる自転車歩行者専用の道路のことです。道路といっても車やバイクは通行できないので、アスファルト舗装ではなく、道自体が遊歩道のようなつくりになっています。道の中央はつつじなどの緑地帯、両サイドにはケヤキなどの高木が植えられた緑に覆われた緑道で、馬見丘陵公園へのハイキングコースの一部にもなっています。

前回執筆者
江頭さん



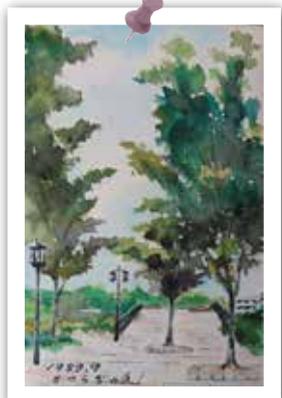
真美ヶ丘のマツキーさん

「こんなかつらぎの道を通り毎日通勤するのなら、仕事の疲れもその日のうちに解消できると、家ではなく道に惚れこみ、転居を即決しました。」

引っ越し当初から比べると、道の周辺には、商業施設などができ、当時と様相は一変しましたが、かつらぎの道だけは、木々の緑は昔のまま、むしろその潤いは深まっています。

皆さんも騙されたと思い、買い物ついでに、一度、散歩されてみてはいかがでしょうか。

【画：H.M】



香芝検定のこたえ

③赤ちゃんを連想するキューピー人形

きゅうぴいクラブは平成17年10月に真美ヶ丘地区でスタートし、現在では市内8か所の会場で開催されています。

☆編集後記☆

今年度より広報紙づくりを担当することとなりました。香芝市に関するさまざまな情報をわかりやすく、親しみやすくお届けできるよう、創意工夫しながら取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

さて、今月号の特集を組むにあたり、民生委員・児童委員のかたに取材をさせていただきました。「地域のために自分ができていることをやる」という利他の精神にあふれたその姿は、とても輝いていて魅力的でした。

私も、身の周りの人たちのため、ささいなことでも自分にできることから何か始めてみて、日常に彩りを加えていけたらと思います。

<レタス>



パパッと簡単
クッキング! No.86



きのこで作置き

えのきとわかめのワサビ和え

(1人分 26kcal)

【材料 (4人分)】

えのき…200g
カットわかめ(乾燥)…大さじ2(6g)

A { しょうゆ…20ml
みりん…10ml
練りワサビ…適量

【作り方】

- ①えのきは根元を落とし、半分に切ってほぐす
- ②湯を沸かし、①とわかめをさっと茹で、水気を切る
- ③ボールなどにAを合わせ、②を和えて出来上がり☆

* レシピ協力：食のサポーターかしば

食のサポーターかしばは、より良い食生活を自ら実践し、住民に広めていくために活動しているボランティア団体です。



しごとば

香芝市地域ブランド
KASHIBA+

食品
部門

ゆうきゅう ひかり
悠久の光

澤田酒造株式会社
(五位堂6丁目167)

天保元年(1830年)創業の伝統を持つ酒蔵が市内の遊休農地の有効活用と、地元特産品の創出をめざしてつくったお酒です。市と地元農家が連携し、香芝産ヒノヒカリを100%使用しています。

遊休農地に託した地元香芝の皆さまの想いがたっぷり詰まったお酒はすっきりした飲み口で、冷やか常温がおすすめです。



みんなの「みつば」写真を募集します

「みつばのかしば」にちなんだ写真を募集しています。

皆さまの素敵な写真をお待ちしています。

*掲載する場合はご連絡させていただきます。

*詳しくは、市ホームページ(QRコード)をご覧ください。



本市の魅力を「くらしば」「しごとば」「めぐりば」の3つの視点でお伝えする「みつばのかしば」コーナーです。
今回は「しごとば」として、地場産業や香芝市を盛り上げる地域ブランド「KASHIBA+(カシバプラス)」に認定されている品をご紹介します。

広告

広告

広告

広告